



高山西ロータリークラブ

# 例会報告

第 2630 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1966 年 1 月 15 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4F
- 会長 折茂 謙一
- 幹事 米澤 久二
- 会報委員長 脇本 敏雄



「季節外れの日暈」 蜘蛛 康介

## <会長の時間>

今回は藤本ひとみ著『ナポレオン千一夜物語』潮出版社、2007年9月5日初版について紹介します。

ナポレオンについてはみなさんそれぞれ何らかの知識があると思います。彼の有名な言葉として「私の辞書には不可能という言葉はない」とか、3時間しか眠らなかったとか、



コルシカ島出身でフランス皇帝になった英雄として知られています。この本は一応小説でありナポレオンの生涯について書かれています。小説としても面白く読めるのですが普通の小説との違いは、この本の随所にナポレオンがなぜ英雄として成功していったかということ、マリーという愛人との会話を通じて藤本ひとみという女性の目でピックアップしてあるところです。ナポレオンが弱気になって「自信を持たせてくれ」と愛人のマリーに言ったとき「自信はあなたの中にあるのよ。どうやってここまで上がってきたのかを思い出して、それを私に話して聞かせてください。あなたのしてきたことが、あなたを支えるわ。それがあなたの自信になるのよ。あなたの今日までを話しながらきっとあなたは自分の力を信じるわ」。ナポレオンが自分の生い立ちからの話をマリーに話すという形で構成されています。

まず自分の生い立ちを話す最初のところで次の言葉があります。「単純にすれば本質が見えてくる。これは仕事においても人生においても重要なことだ。逆になにかをこまかすときにはかざりたててほしいってわけだ」。また陸軍幼年学校時代については「もし私に金と友達が有ったらきっと一緒に遊びまわっていただろう。ゲームやダンスは上手になっただろうが、今の私はなかったことになるな。ひどい境遇の事を逆境というが、人間は逆境によって鍛えられ、成長する。逆境から何かを学び取るものだけが逆境を乗り越えられるのだ」。士官学校を卒業後、故郷のコルシカで裏切り者とされ死刑の決定をされたり投獄されたりしたとき、なぜこんな不幸な目に合うんだと神を恨んだりして人生に絶望します。そういうことに対して「すべては新しい舞台に私を引っ張りだそうとする運命の仕業だったといえなくもない。これらの不幸のうちのどれが欠けていても現在の私になれなかったからだ」と逆境の中のチャンスの事を強調しています。運については「運も実力の内だ。軍人は政治家と同じで強運の持ち主でなければ成功しないんだ」と言っています。

さらに「一つの仕事をするとき完璧な状態で取り掛かれるこ

とはめったにないよ。いつもいつも何かしら欠けているのが普通だ。人員が少なかったり、予算が足りなかったり、時間に追われていたり。いい状況がそろそろのを持っていたら時宜を逃す、時宜というのはチャンスの事だ。いろいろな条件は人間の力でそろえることができる。だが時宜だけは人知を超えたものだ。これを逃してはならない。次に元老院議会で、ナポレオンをギロチンにかけろとか、軍隊の指揮権をはく奪しろ、と絶対絶命になったときの部分で「そんな敵の口を封じるものそれが大義名分だ。大義名分さえきちんとしておけばどんな敵も黙らせることができるし、付け込まれることもない。些細なことのようにだが重要なんだ」と言っています。最後に「人生というものは全く楽なものじゃない。だがそれだからこそ面白いともいえる。朝起きるとき寝不足や心労で身を起こすのがつらいとき、このままゆっくり寝ていたいと思う時、私はいつも自分に言い聞かせるんだ。もし本当に寝ていたかったら、それは簡単なことだ。死んでしまえばいい。それこそ永久に寝ていられる。死のうと思えばいつでも死ねるんだ。寝るのはその時の楽しみとしてとっておいて、とりあえず今日は起きようってね」。

## <幹事報告>

### ◎ガバナーより

- ・会員増強表彰状

### ◎RI日本事務局より

- ・5月のロータリーレートについて  
1ドル 98円 (現行94円)

### ◎ガバナー、次期ガバナー、地区会員基盤増強維持委員長より

- ・会員基盤増強維持研修セミナー開催のご案内

日時 6月2日(日) 点鐘13:00~ 終了16:30  
 場所 岐阜都ホテル 岐阜市長良福光2695-2  
 出席要請者 会長、クラブ会員基盤増強維持委員長

### ◎ガバナーより

- ・ロータリーバンド演奏会のご案内

日時 6月2日(日) 10:30~12:30  
 場所 岐阜都ホテル 2F「ボールルーム」

### ◎美濃ロータリークラブより

- ・第36回インターアクト年次大会 開催のご案内

会場 美濃市文化会館  
 日時 8月17日(土) 10:30~受付  
 18日(日) 11:50 解散



# 例会報告

## ◎はぐるま会より

- ・第169回はぐるま会開催のご案内
- 日時 6月9日(日) 12:42 スタート
- 場所 飛騨高山カントリークラブ
- 懇親会 洲さき
- 会費 8,000 締切 5月24日

## ◎リニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会より

- ・リニア中央新幹線に関する説明会の開催について
- 日時 5月25日(土) 13:30~16:00
- 会場 多治見産業文化センター 大ホール

## <出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	41名	6名	47名	52名	90.38%
本日	41名	-	41名	52名	78.85%

## <本日のプログラム>お祝い

### ◎会員誕生日

- 塚本 直人 5. 7
- 山本 善一郎 (当日欠席) 5. 15



### ◎夫人誕生日 (当日、ご自宅へ花束をお届け)

- 野戸 守 美津子 さん 5. 11
- 寺田 昌平 君代 さん 5. 24
- 道脇 清春 みどり さん 5. 29
- 塚本 直人 智子 さん 5. 13

### ◎結婚記念日

- 折茂 謙一 S38. 5. 6
- 新田 敬義 S44. 5. 4
- 井辺 一章 S52. 5. 12
- 斎藤 章 S56. 5. 25
- 堺 和信 S61. 5. 18
- 新井 典仁 H14. 5. 25

### ◎出席表彰

- 米澤 久二 13年
- 伊藤 松寿 (当日欠席) 28年



### ◎在籍周年記念表彰

なし

### ◎3ヶ月表彰

- ・伊藤 松寿 ・井上 正 ・井辺 一章 ・小森 丈一
- ・田中 武 ・洞口 良一 ・米澤 久二

## 交換学生来訪

### エリザベス・クレア・コックス

みなさんこんにちは。今わたしは四ヶ月間日本にすんでいます。今までこのさんといっしょにすんでいました。そして、明日からさかした先生といっしょにすんでいます。

先月はわたしはこのさんとかなざわに行きました。あの日のひるごはんはうどんやさんに行きました。すごくおいしかったです。そしてけんろくえんへ行きました。とてもすばらしかったです。そのあとは買いものに行きました。つぎの日はと山のうおずに行きました。うおずでオーストラリア人のりゅう学生のサムとあそびました。

先月の14日はぎふに行きました。ぎふにはりゅう学生のオリエンテーションに行きました。りゅう学生と話しました。だからうれしかったです。

先月の8日また学校に行きました。わたしはまた1年生に入りました。今は15クラスといっしょに生活ぶんかをべんきょうします。学校はちょっとむずかしい。でもわたしはガンガンしてべんきょうします。

ありがとうございました。



## 会員スピーチ

田中 晶洋



友人や大先輩にお誘いをいただいて、今年の3月からこの高山西ロータリークラブの仲間に入れて頂き、お声かけや励ましのお言葉、各種の集まりのお誘いを頂きありがとうございます。またこの度はスピーチのご縁を頂き、私のような若輩の話に耳を傾けて頂けることに感謝致しております。

私は、国府町名張の浄土真宗本願寺派の末寺の長男として生を受けました。3人兄弟の真ん中なのですが、寺の跡取りは男の子という不文律のようなものがあり、姉は寺の仕事は一切手伝わず、私と弟だけが小さいころからお盆にはアルバイトと称して坊主の見習いをさせられていました。同機は動機は小遣い欲しさでも、やっているうちに、何となく自分は父親の後を継がねばならないのだという、今にして思えば親の戦略的な刷り込みによって寺の後を継ぐというスイッチがいつの間にか入っていたように思います。

高校を卒業して親元を離れ横浜へと赴くのですが、いつ帰ってきて何歳から寺の修行をするという計画もないままに、だらだらと時間だけ過ぎていった26歳の春に、父親が病気で入院したという知らせを受けて一時帰省して来ました。そこで知らされたのは父親が胆管がんであるという衝撃的な事

## 例会報告

実でした。父は4月にオベをしましたが、不幸にもその後の再発によってその年の7月に56歳で他界しました。

それから半年後に、高山へ帰省し、まずは僧侶の資格を取得しに京都へ行きました。その後寺の住職を兼務しながら医療機販売会社で2年間、飛騨慈光会で5年間お世話になった後、1年間の充電期間を経て現在の人材派遣会社「ブライトスタッフ」を立ち上げました。

20代のころから起業の夢を持っていて、尊敬する船井総研の創業者、船井幸雄氏の講演を聞いたり、著書を読みあさったりしていました。自分ならこんな会社を作りたい、こんな経営者になりたいという思いだけはタケノコのようにニョキニョキと伸びて来ていましたので、自分なりの船井流経営哲学を実地で検証する絶好の環境に恵まれたわけです。経営哲学で、もうひとつ大事にしているのが仏教の教えです。仏教と聞くと死んだ人の供養や、人間らしく生きるための教えとされている方が多いですが、仏教を深掘りするとビジネスに役立つことばかりなので、今日はその中でも仏教の根幹の教えの「因果の道理」についてお話したいと思います。法話のようになってしまいますが、少しの間お付き合い下さい。

仏教の根幹といわれる教えが「因果の道理」です。根幹とは幹であり根っ子ということで、これがわからないと仏教が全く分からなくなるという大事な教えです。

因果とは原因と結果ということです。道理とは大宇宙の真理ということですから、原因と結果の間には密接な関係があって、その関係によってすべてのことが成り立っているというのが因果の道理ということです。因果の道理は3つの柱によって成り立っています。「善因善果」「悪因悪果」「自因自果」の三つです。「善因善果」とは良いことをすればよい結果があらわれる。「悪因悪果」というのは悪いことをすれば悪い結果が返ってくる。「自因自果」とは自分のやった行いは全て自分に返ってくるということです。因とは原因ということですが、行為ということです。果とは結果ということですが、分かりやすく言うと運命ということです。自分の運命は、神や仏が作るものではなく、全て自分の行為によって作り出されるということです。しかし畑の作物のようにタネを、蒔いてから果実が出来るまでに一定の時間が出てくるわけではありません、蒔いてすぐ出るものもあれば、何十年後や、何千年何万年かかって出てくるものもあります。また他人に親切をしたら宝くじが当たったというように、原因と結果が直接結びつかないように見えるものもあります。ただ蒔いた種は必ず芽を出しますし、結果が出たということは過去に原因となる行為をしていたということになります。このことがわかると会社の業績に波が出来るのも理解できますし、営業マンが中々結果が出ないからといって腐る必要もありません。悪い結果が出た時は反省をし、良い結果が出た時はさらに良い種まきに徹するだけです。

私たちの会社の基本理念は『自利利他「登録者、お取引先の利益は(幸せ)は、私たちの利益(幸せ)である」という仏教精神に基づいています。

これからもブライトスタッフは、仏教精神に基づいた企業経営で社会に貢献できるよう邁進していきたいと考えます。先輩皆様のご指導ご鞭撻を頂きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

## <ニコニコボックス>

### ●折茂 謙一さん

結婚祝いのケーキ有難うございました。

### ●米澤 久二さん

・本日は田中晶洋さん、新会員スピーチ宜しくお祈りします。  
・先日、事務所の郵便受けにクレジットカードが置いてありました。失くした事も知らずにいました。何処のどなたか知りませんが届けていたたき有難うございました。

### ●田中 晶洋さん

本日、新会員スピーチのご縁をいただきありがとうございます。つたない話ですがお耳を拝借します。どうぞ宜しくお願い致します。

### ●阪下 六代さん

明日5月11日からバスを当家に迎い入れます。期待半分不安半分といった所ですが、とにかく楽しくやりたいと思っております。

### ●新田 敬義さん

遅くなりましたが家内の誕生日お祝いと、曲がりなりにも続いた結婚45年。お祝いありがとうございます。

### ●脇本 敏雄さん

4月28日の第3回高山西RCゴルフ大会で因らずも優勝しました。今年初めてのゴルフで無欲で臨んだのが幸いしたようです。幹事の鍋島さん、色々とお世話いただきありがとうございます。

### ●伊藤 松寿さん

5月4日、5日と天候にも恵まれ、わが飛騨総社の例祭が無事挙行されました。関係各位の皆様によるご協力の賜物です。どうもありがとうございました。年行司の庶務長としてホッとしている所です。

### ●内田 幸洋さん

伊藤松寿さん、飛騨総社の重要なお役お疲れ様でした。私もほんの少々参加させていただきました。

### ●小林 勝一さん

5/4~5の飛騨総社例祭に加役(見習)として参加しました。来年は本役年行司幸長の大役が待っております。頑張ります。

### ●下屋 勝比古さん

ゴールデンウィーク中、岐阜県中学生ハンドボール大会があり、我が娘チームが優勝しました。夏の全国予選に弾みになるでしょう。

### ●田近 毅さん

妻が東京の国立劇場の大劇場で、先代家元の偲ぶ会に出演し「近江のお兼」を無事舞納める事が出来ました。お蔭で連休は東京で孫達と過ごしました。

### ●新井 典仁さん

5/5(日)に交通事故に遭い、肋骨を骨折しました。私が車で青信号で交差点に進入した所、相手の車が赤信号で進入し私の車に突っ込みました。運転席側のリアドアにぶつかってきたので、なんとか命は救われました。相手もケガもなく済んだので、車は両方大破しましたが、不幸地有の幸いという事で非常に感謝しております。

奉仕を通じて平和を